

2019年3月28日

ウエスタンデジタル、日本におけるデータセンターシステムポートフォリオを拡大

データインフラのリーディングカンパニーとして、IntelliFlash NVMe オールフラッシュアレイおよびハイブリッドフラッシュアレイを投入
究極の性能、低遅延、優れた経済性が求められるミッションクリティカルなエンタープライズワークロードに対応

データインフラストラクチャーのリーディングカンパニーである[ウエスタンデジタルコーポレーション](#) (NASDAQ: WDC、以下ウエスタンデジタル) は本日、日本市場向けに IntelliFlash™ NVMe™ ファミリーのオールフラッシュアレイおよびハイブリッドフラッシュアレイを同社の販売チャネルネットワークを通して提供開始したことを発表しました。これにより、ウエスタンデジタルのデータセンターシステム (DCS) グループの堅調な成長と勢いをさらに促進し、シリコンからシステムまで垂直統合した革新的なソリューションを提供し、世界中の顧客がデータを保護、活用、変換し、その価値を最大限に引き出せるように支援します。[IntelliFlash ファミリー](#) 製品はウエスタンデジタルの市場におけるポジションをさらに強化し、[オブジェクトストレージシステム ActiveScale™](#)、NVMe-over-fabric (NVMe-oF) のコンポーザブルインフラストラクチャー [OpenFlex™](#)、Ultrastar® ファミリーの[ストレージサーバー](#) や [プラットフォーム](#) など、拡大を続ける DCS 製品群に加わります。

ウエスタンデジタルでは市場における取り組みの一環として、専任の地域営業部門、カスタマーサポート、フィールドシステムエンジニア体制を構築し、仮想化やデータベースアプリケーションの加速化から、リアルタイム取引、機械学習 (ML)、人工知能 (AI)、ビッグデータ解析といったデータ負荷の高いアプリケーションまで、クラウド規模のミッションクリティカルなワークロード向けの次世代ストレージインフラを活用したいと考える企業の増加に対応しています。

IntelliFlash NVMe オールフラッシュアレイおよびハイブリッドフラッシュアレイ

ウエスタンデジタルの IntelliFlash ファミリーは、高い性能、膨大なデータの集約、組込みデータ保護、データ管理の簡素化を求める顧客向けのターンキーソリューションです。初めての NVMe 統合型フラッシュアレイ製品の一つとなる [IntelliFlash N-Series](#) は、NVMe ならではの速度と効率性を活かし、NVMe 非対応オールフラッシュアレイの最大 3 倍の性能を提供しつつ、200 マイクロ秒の低レイテンシーを実現します。IntelliFlash の全アレイでファストデータをマルチグレードのフラッシュストレージメディアに配置し、最大限の高速化と一貫した応答性を可能にします。インライン圧縮や重複排除など IntelliFlash OS 3.9 による幅広い一連のデータサービスと、SAN および NAS プロトコルのネイティブサポートにより、IntelliFlash アレイは世界中の何千もの顧客拠点で展開され、取引処理、リアルタイム解析、データベース、仮想化、ファイルサービスワークロードなどに共通のアプリケーションを加速化してきました。IntelliFlash ファミリーは最大 13 ペタバイト (PB) までのストレージ容量で提供します。

ウエスタンデジタルジャパン エンタープライズビジネス担当 シニアディレクターの河野通明は、次のように述べています。「アプリケーション要件の拡大、膨大なデータセットやデータタイプ、それに伴うビッグデータ解析や AI/ML などのワークロードに直面するお客様は、包括的なストレージシステムとソリューションを、ワークロードに最適な価値、性能、経済性ととも提供できる単一ベンダーを求めて、当社にご相談をいただいています。このたび、IntelliFlash を日本のお客様向けに提供開始すること、また、専任のエンタープライズ営業部門が、お客様の次世代インフラ展開と将来のビジネスニーズへの対応を支援していくことを発表でき、嬉しく思います。」

ウエスタンデジタルの IntelliFlash の顧客は、世界中に数千社にのぼり、ガートナー社のマジック・クアドラント 2018 「ソリッドステートアレイ部門」(※1)において「ビジョナリー」の評価を獲得しています。また、最近発表されたガートナーピアインサイト「お客様の声」ソリッドステートアレイ

部門ではウエスタンデジタルの IntelliFlash アレイがレビューで非常に高い評価を受けました (※2)。

ウエスタンデジタルのデータセンターシステムポートフォリオ

IntelliFlash ファミリーの新製品が加わることにより、ウエスタンデジタルのデータセンターシステムポートフォリオはオンプレミス、プライベート、パブリック、ハイブリッドのクラウド環境や、リアルタイム AI/ML、ビッグデータ解析、仮想化エンタープライズアプリケーション、高性能データベース、地理的に分散したクラウド規模の高密度レポジトリ、その他多くの様々なアプリケーションやワークロードに幅広く対応できるようになります。IntelliFlash ファミリーが加わる DCS ソリューションのその他の製品群は以下のとおりです。

- **ペタバイト規模のハイブリッドクラウドオブジェクトストレージシステム ActiveScale** は、これまでにない非構造化データの拡大に対応するコスト効果と拡張性の高いソリューションを提供し、Data Forever アーキテクチャーを実現します。S3 互換の ActiveScale システムは柔軟な拡張性(スケールアップ、スケールアウト)、極限のデータ耐久性(最大 19-nines、99.9999999999999999%)、統一インタフェースの管理を提供し、あらゆる種類の非構造化ビッグデータを容易に保存できる経済的な選択肢となります。
- **Ultrastar®ソフトウェアデファインドストレージ(SDS)サーバーおよびプラットフォーム**は、次世代の分散型ストレージや SDS システムの主要な要素となるオールフラッシュ、ハイブリッド、ディスクストレージプラットフォームの製品群で、高い密度と柔軟性を、優れた性能コストバランスとともに提供します。この製品群では、コンパクトで効率的なフォームファクタで最大 1.4PB の raw 容量を提供します。Ultrastar プラットフォームの全製品はハイブリッド構成で最大 24 個の SSD に対応し、要件の厳しいアプリケーション向けの高性能なストレージ階層を実現します。
- **NVMe over Fabric (NVMe-oF) のオープンコンポーザブルインフラストラクチャー OpenFlex** は、データセンターを拡張性の高い柔軟な次世代環境に変革し、今日のビジネスにおける様々なアプリケーションや複雑なデータワークフローに効果的に対応することを可能にします。OpenFlex により、ディスク、フラッシュ、コンピューティングをオープンコンポーザブル API により組み込み、データセンターリソースの共有プールから仮想ストレージシステムを構成することが可能です。特に革新的なのは、ディスクベースのリソースでフラッシュベースストレージと同一のファブリックやプロトコルを共有できる点で、柔軟性と価値を提供します。SLA とコスト要件のバランスを取りながら仮想システムを構築することが可能となります。OpenFlex は従来のハイパーコンバージドインフラと比較して TCO を最大 40% 削減します。

ウエスタンデジタルは 40 年以上にわたる HDD やフラッシュメモリー事業の経験と革新を活かし、データが事業や社会にもたらすことのできる革新的な影響に関する深い知識を提供し、顧客と緊密に協業しながら、特定の目的と機会を十分に把握し、信頼性の高い垂直統合されたソリューションを提供し、エッジからコアまで顧客のニーズに応えます。ウエスタンデジタルは主に 8 カ国で事業を展開し、アメリカ大陸、アジア太平洋、欧州、インド、日本、中東に広く拠点を有しています。

■製品に関する問い合わせ

本リリースに掲載している製品に関するお問い合わせは下記のメールアドレスをお願いします。

お問い合わせ先: info_storage@wdc.com

ウエスタンデジタルの各種アカウント:

[Twitter](#) (日本語), [LinkedIn](#), [Blog](#), [Facebook](#) (日本語), [YouTube](#)

ガートナーは、ガートナー・リサーチの発行物に掲載された特定のベンダー、製品またはサービスを推奨するものではありません。また、最高の評価を得たベンダーのみを選択するようテクノロジーの利用者に助言するものではありません。ガートナー・リサーチの発行物は、ガートナー・リサーチの見解を表したものであり、事実を表現したものではありません。ガートナーは、明示または黙示を問わず、本リサーチの商品性や特定目的への適合性を含め、一切の保証を行うものではありません。

(※1) Gartner, Magic Quadrant for Solid-State Arrays, Valdis Filks, John Monroe, Joseph Unsworth, Santhosh Rao 2018年7月23日。2015年、2016年、2017年の報告書では、ウエスタンデジタルが2017年9月に買収した Tegile として記載されています。

(※2) 出典: Gartner, “Gartner Peer Insights ‘Voice of the Customer’: Solid-State Arrays” 2019年1月23日

■ウエスタンデジタルについて

ウエスタンデジタルは、データ社会が発展する環境を創造し、かつてなく多様化するデータの保存、保護、アクセス、変換に必要なイノベーションを推進していきます。先進的なデータセンターからモバイルセンサー、パーソナルデバイスまで、データが存在するあらゆる場所において、業界をリードするウエスタンデジタルのソリューションはデータの可能性を広げます。ウエスタンデジタルは、Western Digital®、G-Technology™、SanDisk®、Upthere™および WD®のブランドでデータ・セントリック・ソリューションを展開しています。

© 2019 Western Digital Corporation or its affiliates. All rights reserved.

Western Digital, Western Digital ロゴ、ActiveScale, IntelliFlash, OpenFlex, Ultrastar は、米国およびその他の国における Western Digital Corporation、またはその関連会社の登録商標または商標です。NVMe™マークは、NVM Express, Inc.の登録商標です。他のすべての商標類は、各所有者の財産です。製品仕様は予告なく変更となる場合があります。すべての製品が世界の全地域で提供されるわけではありません。

■Forward-Looking Statements

This news release contains certain forward-looking statements, including statements regarding the applications, benefits, capabilities, features and performance of Western Digital's Data Center System business unit product line. There are a number of risks and uncertainties that may cause these forward-looking statements to be inaccurate including, among others: volatility in global economic conditions; business conditions and growth in the storage ecosystem; impact of competitive products and pricing; market acceptance and cost of commodity materials and specialized product components; actions by competitors; unexpected advances in competing technologies; our development and introduction of products based on new technologies and expansion into new data storage markets; risks associated with acquisitions, mergers and joint ventures; difficulties or delays in manufacturing; and other risks and uncertainties listed in the company's filings with the Securities and Exchange Commission, including our most recently filed periodic report to which your attention is directed. The company undertakes no obligation to update the information in this release in the event facts or circumstances change after the date of this release.

<本件に関する報道関係の方のお問い合わせ>

ウエスタンデジタル広報担当: 鈴木

TEL: 0466-98-4044 FAX: 0466-98-3171

クレアブ株式会社

ウエスタンデジタル広報担当: 友廣、恵木、宮津

TEL: 03-5404-0640 FAX: 03-5404-7120

E-mail: WDCJapan@kreab.com